



# サポートされていない LUN の有効化 ONTAP FLI

NetApp  
January 07, 2026

# 目次

サポートされていない LUN の有効化 .....	1
サポートされていない LUN の有効化 .....	1
FC 以外の LUN をインポートする .....	1
Foreign LUN Import を使用した AFF への LUN のインポート .....	2

# サポートされていない LUN の有効化

## サポートされていない LUN の有効化

ソースアレイのホスト OS、HBA、スイッチ、および ONTAP アレイと最終的な構成がすべてサポートされていることを Interoperability Matrix で確認することが重要です。

ここでは、これらのユースケースについて説明します。

- iSCSI LUN を FC LUN としてインポートする
- 移行した LUN を AFF プラットフォームに移動しています
- 関連情報 \*

["NetApp Interoperability Matrix Tool で確認できます"](#)

## FC 以外の LUN をインポートする

FLI では FC LUN のみがサポートされます。ただし、iSCSI LUN をインポートできる回避策があります。他の FLI オンライン 7-Mode から ONTAP へのワークフローとは異なり、iSCSI LUN を FC LUN としてインポートするため、中断ウィンドウはこのワークフロー全体に及びます。

iSCSI LUN を FC LUN としてインポートするため、他の FLI オンラインの 7-Mode から ONTAP へのワークフローとは異なり、このワークフロー全体で中断時間が発生します。

手順

1. ソースアレイで、目的の iSCSI LUN の iSCSI igroup へのマッピングを解除する必要があります。
2. ソースアレイで、LUN を FC igroup にマッピングし、デスティネーションアレイの WWPN が igroup に追加されていることを確認します。
3. LUN をインポートします。
4. LUN のインポートが完了したら、新しい iSCSI igroup を作成してホストを追加します。
5. ホストで、LUN を再スキャンします。

本ドキュメントに記載されている製品や機能のバージョンがお客様の環境でサポートされるかどうかについては、ネットアップサポートサイトで Interoperability Matrix Tool (IMT) を参照してください。NetApp IMT には、ネットアップがサポートする構成を構築するために使用できる製品コンポーネントやバージョンが定義されています。サポートの可否は、お客様の実際のインストール環境が公表されている仕様に従っているかどうかによって異なります。

- 関連情報 \*

["NetApp Interoperability Matrix Tool で確認できます"](#)

## Foreign LUN Import を使用した AFF への LUN のインポート

ONTAP 9.1 以降、AFF は FLI をサポートします。FLI を使用すると、他のアレイから LUN を ONTAP クラスタに直接インポートできます。

ONTAP 8.3.2 以降、AFF は承認されたプロセス差異要求 (PVR) を使用して FLI をサポートできます。PVR を承認のために提出するには、NetApp アカウント チームにお問い合わせください。承認されると、提出者 (通常は NetApp システム エンジニア) は、FLI 機能を有効にするための手順が記載された承認レターを受け取ります。

8.3.2 より前のバージョンの ONTAP ソフトウェアでは、AFF と同じクラスタ上の非 AFF HA ペアに FLI インポートをステージングする必要があります。移行が完了したら、ボリュームまたは LUN 移動などの非中断操作 (NDO) を使用して、移行された LUN を AFF に移動できます。AFF クラスタに非 AFF ノードがない場合、これを容易にするためにスイング ギアを借りる可能性についてアカウント チームに相談してください。

## 著作権に関する情報

Copyright © 2026 NetApp, Inc. All Rights Reserved. Printed in the U.S.このドキュメントは著作権によって保護されています。著作権所有者の書面による事前承諾がある場合を除き、画像媒体、電子媒体、および写真複写、記録媒体、テープ媒体、電子検索システムへの組み込みを含む機械媒体など、いかなる形式および方法による複製も禁止します。

ネットアップの著作物から派生したソフトウェアは、次に示す使用許諾条項および免責条項の対象となります。

このソフトウェアは、ネットアップによって「現状のまま」提供されています。ネットアップは明示的な保証、または商品性および特定目的に対する適合性の暗示的保証を含み、かつこれに限定されないいかなる暗示的な保証も行いません。ネットアップは、代替品または代替サービスの調達、使用不能、データ損失、利益損失、業務中断を含み、かつこれに限定されない、このソフトウェアの使用により生じたすべての直接的損害、間接的損害、偶発的損害、特別損害、懲罰的損害、必然的損害の発生に対して、損失の発生の可能性が通知されていたとしても、その発生理由、根拠とする責任論、契約の有無、厳格責任、不法行為（過失またはそうでない場合を含む）にかかわらず、一切の責任を負いません。

ネットアップは、ここに記載されているすべての製品に対する変更を随時、予告なく行う権利を保有します。ネットアップによる明示的な書面による合意がある場合を除き、ここに記載されている製品の使用により生じる責任および義務に対して、ネットアップは責任を負いません。この製品の使用または購入は、ネットアップの特許権、商標権、または他の知的所有権に基づくライセンスの供与とはみなされません。

このマニュアルに記載されている製品は、1つ以上の米国特許、その他の国の特許、および出願中の特許によって保護されている場合があります。

権利の制限について：政府による使用、複製、開示は、DFARS 252.227-7013（2014年2月）およびFAR 5252.227-19（2007年12月）のRights in Technical Data -Noncommercial Items（技術データ - 非商用品目に関する諸権利）条項の(b)(3)項、に規定された制限が適用されます。

本書に含まれるデータは商用製品および/または商用サービス（FAR 2.101の定義に基づく）に関係し、データの所有権はNetApp, Inc.にあります。本契約に基づき提供されるすべてのネットアップの技術データおよびコンピュータソフトウェアは、商用目的であり、私費のみで開発されたものです。米国政府は本データに対し、非独占的かつ移転およびサブライセンス不可で、全世界を対象とする取り消し不能の制限付き使用权を有し、本データの提供の根拠となった米国政府契約に関連し、当該契約の裏付けとする場合にのみ本データを使用できます。前述の場合を除き、NetApp, Inc.の書面による許可を事前に得ることなく、本データを使用、開示、転載、改変するほか、上演または展示することはできません。国防総省にかかる米国政府のデータ使用权については、DFARS 252.227-7015(b)項（2014年2月）で定められた権利のみが認められます。

## 商標に関する情報

NetApp、NetAppのロゴ、<http://www.netapp.com/TM>に記載されているマークは、NetApp, Inc.の商標です。その他の会社名と製品名は、それを所有する各社の商標である場合があります。